

令和8年度 都立三鷹中等教育学校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」「書くこと」の指導の充実 ・「話すこと・聞くこと」の指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・4月の教科会で年間指導計画について共有、指導事項について確認 ・文章の内容や構造を理解したり、書き手の意図を推論したりしながら、自己の考えをまとめていく活動 ・授業で俳句や短歌の創作、鑑賞 ・学年ごとに「ビブリアバトル」を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施 ・推薦図書リストの配布 ・文学散歩、学期ごとに3回実施 ・短歌や俳句のコンテストへの応募 ・校内での「読書紹介コーナー」の設置
社会	社会科の「見方・考え方をはたらかせる」指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的事象に対して、多面的・多角的な視点による考察を行うための問題解決学習の実施 ・教科を横断し、見方・考えた方をはたらかせるための授業教材の精選 	<ul style="list-style-type: none"> ・関東財務局、三鷹市選挙管理委員会等と連携した特別授業の実施 ・生徒が自身に必要なことを把握・理解・改善するためのルーブリックの作成
数学	数学的な見方・考え方を働かせた数学的活動	<ul style="list-style-type: none"> ・事象を数学的に捉え、数学の問題を見いだせる授業の実施 ・問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・理数研究拠点校としての役割を担い、近隣の大学研究機関や科学館等との連携、学術的な講演会実施などにより発展的な「観察・実験」を体験する機会を増やす。 ・フィールドワークの実施 ・理数系のコンテスト・コンクールへの参加
理科	「観察・実験」に重点を置いた学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・「観察・実験」の充実 ・情報を整理し、課題設定や考察ができる実験を行う。 ・グループでも意見交換や議論、発表等の機会を設ける。 ・各科目で大学入試共通テストや難関大学の資料・データをもとに考える機会を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の大学研究機関や科学館等との連携、学術的な講演会実施などにより発展的な「観察・実験」を体験する機会を増やす。 ・フィールドワークの実施 ・理数系のコンテスト・コンクールへの参加
英語	4技能のバランスの良い育成	<ul style="list-style-type: none"> ・「目的・場面・状況」を意識したパフォーマンステストの実施 ・正確な文法力と幅広い語彙力の習得に向けた指導の実施 ・ICT、デジタル教科書の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・海外の学校訪問受け入れ ・国際交流の充実 ・グローバル遠足
情報	<ul style="list-style-type: none"> ・情報活用能力の育成 ・ICTを活用した学び 	<ul style="list-style-type: none"> ・世の中の様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用して、問題を発見・解決したり自分の考えを形成していく力を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、教科等横断的な視点で学習を深める。 ・生成AIを活用した課題解決型実習を実施し、情報の信頼性や活用上の留意点について考察させる。